

問1 第一次世界大戦における日本の参戦状況と、その後の軍事活動の内容を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 日清戦後の三国干渉に対する報復を目的として、ロシア・フランス・ドイツの三カ国すべてに対して宣戦を布告した。 | 2. 枢軸国側の勢力を抑えるため、アメリカと協力してヨーロッパ大陸の主戦場へ陸軍の主力部隊を派遣した。 | 3. 日英同盟に基づいてドイツへ宣戦し、中国の山東省にある青島や、太平洋のドイツ領諸島を攻撃した。 | 4. ロシア帝国との対立を深めていたため、イギリスの要請を拒否して中立を保ちつつ、後にドイツ側で参戦した。 |
|--|---|---|---|

問2 大正時代の日本の外交政策において、第一次世界大戦への参戦は大きな転換点となりました。日本がイギリスとの軍事同盟を根拠に連合国側として参戦した主な政治的・外交的な目的を背景とした説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 三国同盟側として参戦し、ドイツやイタリアと協力してアジアからイギリスやフランスの勢力を排除するため。 | 2. ロシアとの同盟を強化し、不凍港を確保するためにシベリア全域を日本の統治下に置くため。 | 3. アメリカの参戦要請にいち早く応えることで、戦後の国際連盟において常任理事国の地位を確保するため。 | 4. イギリスとの同盟関係を維持しつつ、中国におけるドイツの権益を奪うことで、東アジアでの勢力を拡大するため。 |
|---|---|---|---|

問3 1918年に発生し、日本国内の社会情勢に大きな影響を与えた米騒動が起こった主な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 関東大震災の発生により、都市部への食料供給が完全に停止したため | 2. 第一次世界大戦の終結による不況で、農産物の価格が暴落したため | 3. シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため | 4. 地租改正への反対運動が激化し、農民が年貢の未納を訴えたため |
|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|

問4 1918年、富山県の海岸沿いの主婦らによる抗議行動から始まり、全国的な規模へと発展した米騒動について、この騒動が起こる直接のきっかけとなった背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国家総動員法が制定されたことで食糧が政府の管理下に入り、自由な売買が禁止されたこと。 | 2. 日露戦争の戦費を補うための増税が行われ、生活に困窮した農民が米の配給を求めて暴動を起こしたこと。 | 3. 第一次世界大戦の長期化により海外からの輸入が途絶え、国内の米の備蓄が底をついたこと。 | 4. ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵を見越し、商人たちが米を買い占めたことで米価が急騰したこと。 |
|---|---|---|--|

問5 1918年、第一次世界大戦中の米騒動などを背景に、衆議院の第一党である立憲政友会の総裁として内閣を組織し、「本格的政党内閣」を初めて成立させた人物は誰ですか。この人物は爵位を持たない衆議院議員であったことから、「平民宰相」とも呼ばれました。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|--------|---------|-------|
| 1. 板垣退助 | 2. 犬養毅 | 3. 加藤高明 | 4. 原敬 |
|---------|--------|---------|-------|

問6 第一次世界大戦の講和会議であるパリ講和会議の様子を描いた記録では、フランスのベルサイユ宮殿に多くの国々の代表が集まっている様子が確認できます。この会議の結果として結ばれたベルサイユ条約の内容や背景について、正しい説明はどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 敗戦国であるドイツに対して領土の縮小や多額の賠償金を課し、日本の山東省権益の継承も認められた。 | 2. 大戦による被害を考慮し、ドイツの軍備を拡張させることで将来的なソ連の脅威に備えることとした。 | 3. アメリカの仲介によってロシアとの間で結ばれ、日本が樺太の南半分を獲得することが決定した。 | 4. 東南アジア諸国に独立を促すための条約であり、日本はこれによって国際連盟の常任理事国から外れた。 |
|--|---|---|--|

問7 第一次世界大戦終結後の1919年以降、日本の統計では国際収支が急激に悪化して赤字に転じ、不況が深刻化していたことが示されています。こうした経済状況のなか、ワシントン会議に出席した全権の加藤友三郎らが受け入れた、軍縮に関連する具体的な合意内容はどれですか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|---|
| 1. 関東軍を組織して中国の東北地方へ派遣し、鉄道の利権を武力で守ること。 | 2. 海軍の建設計画をさらに拡大し、アメリカを上回る数の最新鋭戦艦を配備すること。 | 3. 国際連盟の常任理事国として、ドイツの旧租借地である山東省の権益を永久に領有すること。 | 4. 主力艦の保有トン数の比率を、アメリカ・イギリス・日本で5:5:3とすること。 |
|---------------------------------------|---|---|---|

問8 原敬内閣が「本格的な政党内閣」として高く評価される歴史的な背景として、適切な説明はどれですか。当時の内閣制度と議会の関係に着目して選びなさい。 (2023年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 明治憲法において、内閣総理大臣は衆議院の議席に基づいて選ばれることが、この時初めて法律で義務付けられたから。 | 2. 内閣総理大臣が、議会の第一党の意向を反映して閣僚を選び、民意を政治に直接結びつける仕組みが実質的に機能し始めたから。 | 3. この内閣によって、満25歳以上のすべての男女に選挙権が与えられ、完全な民主主義に基づく内閣が誕生したから。 | 4. 政党が軍部を完全に統制下におき、内閣の判断のみで軍事予算や作戦を決定できる体制が完成したから。 |
|---|---|--|--|

問9 大正時代の政治において、1918年に発足した原敬内閣は「本格的な政党内閣」と呼ばれます。それまでの藩閥内閣と比べ、この内閣の構成にはどのような特徴がありますか。衆議院の議席状況をふまえた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 米騒動を鎮圧するために、軍部と貴族院が中心となって組織され、衆議院の政党とは距離を置いた。 | 2. 衆議院で第一党の地位にあった立憲政友会の総裁が首相となり、陸軍・海軍・外務大臣らを除いた閣僚の多くを自党の党員で構成した。 | 3. 衆議院の全ての政党から均等に閣僚を任命し、特定の政党の意見に偏らない挙国一致の体制を整えた。 | 4. 薩摩藩や長州藩出身の有力者が、衆議院の議席数に関わらず天皇の信任によって閣僚を独占した。 |
|--|--|---|---|

問10 1920年代半ばの日本において放送が開始され、国内外のニュースや娯楽を音声によって全国へリアルタイムに届ける役割を担った、大衆文化の発展に大きく貢献したメディアは何ですか。 (2022年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. テレビ放送 | 2. ラジオ放送 | 3. 新聞の刊行 | 4. 電話の普及 |
|----------|----------|----------|----------|

問11 大正時代に使用されていた放送用受信機は、箱型の本体の前面に複数のダイヤルが並び、その上部にラッパのような形の大きな拡声器が設置されているという独特の形状をしていました。この受信機によって楽しまれた放送が始まった時代（1925年）の、日本の社会状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| 1. 文明開化が進み、銀座にレンガ街が作られたり太陽暦が導入されたりした。 | 2. 武士による政治から天皇を中心とする政治へと変わり、身分制度の廃止が行われた。 | 3. 政党政治の発達や普通選挙法の制定など、民主主義的な風潮が高まっていた。 | 4. 高度経済成長を背景に、カラーテレビや自動車などの「新三種の神器」が普及した。 |
|---------------------------------------|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 日英同盟に基づいてドイツへ宣戦し、中国の山東省にある青島や、太平洋のドイツ領諸島を攻撃した。	日本は日英同盟を理由に連合国側で参戦し、アジア・太平洋地域におけるドイツの拠点へと軍を進めました。具体的には、ドイツが租借していた中国の山東省・青島や、赤道以北のドイツ領南洋諸島を占領しました。当時、日本とロシアは日露協約を結んで協同関係にあり、またアメリカが参戦するのは大戦の後半になってからであり、日本がヨーロッパの主戦場に陸軍の主力を送ることもありませんでした。
問2	答え 4 イギリスとの同盟関係を維持しつつ、中国におけるドイツの権益を奪うことで、東アジアでの勢力を拡大するため。	日本は日英同盟を名目に参戦しましたが、その背景にはヨーロッパでの戦争により列強の関心がアジアから離れている隙に、中国におけるドイツの利権（山東半島など）を接収し、自国の勢力圏を広げたいという意図がありました。この参戦とその後の行動は、中国への「二十一か条の要求」へとつながっていくことになります。
問3	答え 3 シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため	ロシア革命への干渉を目的に政府がシベリア出兵を決定すると、戦地での需要を見込んだ商人たちが米を買い占め、売り惜しみをを行いました。これにより米の市場価格が異常に高騰し、民衆の生活が困窮したことが米騒動の直接的な原因となりました。この騒動は都市部だけでなく、全国各地の農村や炭鉱などにも広がりました。
問4	答え 4 ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵を見越し、商人たちが米を買い占めたことで米価が急騰したこと。	第一次世界大戦中にロシアで革命が起こると、日本政府はこれに干渉するためにシベリア出兵を宣言しました。この動きを見た地主や商人が、軍用米の需要が高まると予想して米を買い占めたため、米価が異常に高騰しました。この生活苦に対し、富山県の女性たちが米の県外移出を阻止しようと集団で抗議したことが、全国的な米騒動の導火線となりました。
問5	答え 4 原敬	1910年代、第一次護憲運動などの高まりを受けて、国民の声を反映した政治を求める「大正デモクラシー」の風潮が広がりました。その中で、陸相・海相・外相以外をすべて与党である政友会の党員で固めた内閣が誕生し、政党政治の基礎が築かれました。この内閣を率いたのが、平民出身の首相である原敬です。
問6	答え 1 敗戦国であるドイツに対して領土の縮小や多額の賠償金を課し、日本の山東省権益の継承も認められた。	ベルサイユ条約は、第一次世界大戦の戦後処理を行うために結ばれた条約です。敗戦国となったドイツは、全ての植民地の放棄や軍備制限、さらには天文学的な額の賠償金の支払いを命じられました。日本はこの会議に戦勝国の一つとして参加しており、ドイツが中国に持っていた山東省の権益や、赤道以北のドイツ領南洋諸島の委任統治権を得ることに成功しました。これにより、日本は国際社会における地位を高め、後に充足する国際連盟では常任理事国となりました。
問7	答え 4 主力艦の保有トン数の比率を、アメリカ・イギリス・日本で5：5：3とすること。	当時の日本は、大戦中の黒字から一転して国際収支が赤字となり、国家財政が危機的な状況にありました。ワシントン会議で結ばれた海軍軍備制限条約では、アメリカ・イギリス・日本の主力艦の保有比率を5：5：3と定めて軍備を制限しました。これは、不況に苦しむ日本の財政を救う側面を持つと同時に、当時主流だった「国際協調」の方針に沿ったものでした。
問8	答え 2 内閣総理大臣が、議会の第一党の意向を反映して閣僚を選び、民意を政治に直接結びつける仕組みが実質的に機能し始めたから。	それまでの藩閥内閣は、薩摩・長州出身の特権的な勢力が議会の外で相談して内閣を決めており、必ずしも衆議院の議席数や国民の意思を反映していませんでした。原敬内閣の成立は、国民の選挙によって選ばれた衆議院議員たちが政府の中心的役割を担うようになったことを意味し、民主主義的な政治運営への大きな転換点となりました。ただし、憲法上で政党内閣が義務付けられていたわけではなく、あくまで慣例としての確立でした。
問9	答え 2 衆議院で第一党の地位にあった立憲政友会の総裁が首相となり、陸軍・海軍・外務大臣らを除いた閣僚の多くを自党の党員で構成した。	1918年、米騒動の結果として寺内正毅内閣が退陣した後、衆議院の第一党であった立憲政友会の総裁、原敬が首相に指名されました。原は、専門的な知識が必要とされる陸・海・外務大臣以外のほとんどの閣僚に自党の党員を起用しました。このように、議会で多数を占める政党が内閣を組織する仕組みが確立されたため、本格的な政党内閣の始まりと位置づけられています。
問10	答え 2 ラジオ放送	日本では1925年（大正14年）に東京・大阪・名古屋の各放送局で開始されました。それまで情報の主流だった新聞のような文字媒体とは異なり、音声を介して多くの人々が同時に同じ情報を得られるようになったことが最大の特徴です。これにより、情報伝達のスピードが飛躍的に向上し、大衆文化の形成を大きく加速させました。
問11	答え 3 政党政治の発達や普通選挙法の制定など、民主主義的な風潮が高まっていた。	1925年は大正14年にあたり、大正デモクラシーの最盛期から末期に位置します。この年には、ラジオ放送の開始と同時に、満25歳以上の男性に参政権を認める「普通選挙法」が制定されるなど、政治や文化の両面で大きな転換点を迎えました。